

## 川辺郡玉瀬村文書概要

- 1: 文書群番号 089001
- 2: 文書群名 川辺郡玉瀬村文書
- 3: 出所 玉瀬村
- 4: 家業・役職等 -
- 5: 地名 摂津国川辺郡玉瀬村／兵庫県川辺郡玉瀬村／川辺郡西谷村玉瀬／宝塚市玉瀬
- 6: 行政区分 幕府領／兵庫県川辺郡玉瀬村／兵庫県第15区／川辺郡大原野組外6ヵ村戸長役場／西谷村／宝塚市
- 7: 歴史 玉瀬村は現JR武田尾駅の北、古宝山の西に位置する。近世の石高は「摂津高改帳」に82石、「天保郷帳」「旧高旧領取調帳」には129石とある。明治22年（1889）に西谷村の大字、昭和30年（1955）からは宝塚市の大字となった。
- 8: 伝来 出所の所蔵を離れていた本文書群を、平成元年（1989）4月19日に史料館が古書籍商より購入し、平成15年（2003）3月に整理・目録作成を完了した。
- 9: 史料入手先 古書籍商
- 10: 点数 69点（目録件数69件）
- 11: 年代 延宝7年（1679）～明治16年（1883）
- 12: 構造と内容 本文書群は近世から明治初期の玉瀬村の文書である。近世文書は延宝検地帳・年貢免定・年貢皆済目録など、近代文書は土地一筆限り帳などが中心で、土地・貢租関係の史料が大半を占める。
- 13: 関連史料 -
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 坂江 愛